

林春雄 （註） 藥理學者、醫學博士。明治七年一月、千五百愛知縣生れ、  
 昭和二十七年一月一日歿（二八七四—一九五二）。明治二十一年東京帝國大學  
 醫科大學卒。ドイツ留學後、京都帝大・福岡醫科大學各助教授を経て  
 東京帝大教授就任。のち傳染病研究所所長、東京遞信病院院長、国立  
 ハム森衛生院院長歴任。昭和十四年帝國學士院會員。貴族院議員。

著書「藥物之大要」（中川恭次郎編、明治四十年九月五日博文館一巻）  
 「庭園生講話」等。

